

平成 30 年度事業者・管理者・担当者研修会を開催しました

平成 30 年 9 月 13 日

本会主催・長野県及び（一社）長野県砂利砕石業協会共催の、平成 30 年度事業者・管理者・担当者研修会は、8 月 28 日長野会場、8 月 29 日上田会場、9 月 10 日飯田会場、9 月 11 日伊那会場、9 月 13 日松本会場の県内 5 か所で、会員事業所から計 80 名の参加により開催されました。

研修内容は、長野県くらし安全・消費生活課の小松担当係長から「長野県交通安全運動の推進」について、研修会場地の、長野中央署の高田免許安全係長、上田警察署の井坪交通課長、飯田警察署の黒河内免許規制係長、伊那警察署の赤羽警部補、松本警察署の高木免許安全係長からそれぞれ「交通事故の現状と交通事故防止」について、長野労働局二神特別監督官から「長時間労働対策・労働災害防止等」について、長野運輸局から資料提供をいただき「事業用ダンプの事業認可・車両の点検整備・不正改造の防止」について、本協会の高野専務理事による「過積載の防止・熱中症対策等」について講義が行われました。

本研修会は、協会事業計画に基づくもので、ダンプカーによる交通事故の撲滅、労働災害の防止及び車両の適正使用等、会員事業所単独では実施が困難な研修内容を、長野県担当部局のご支援をいただき例年実施しているもので、有意義な内容となりました。なお、全国土木施工管理技士会連合会の継続研修制度（CPDS）の認定を受けた学習プログラムで、2 ユニットが付与されています。



長野会場



上田会場



松本会場

伊那会場



飯田会場